

第28回世界コンピュータ将棋選手権 SilverBullet アピール文

2018/03/31

手塚規雄

山内浩之

SilverBulletの由来

- ◆ 一般的には狼男や悪魔を撃退できるといわれている便利な武器という意味合い
- ◆ ソフトウェア工学分野では「No Silver Bullet (銀の弾丸はない)」の論文というものがある。その内容はすべての問題に通用する万能な解決策はないという内容。(Wikipedia参照)
- ◆ その論文に反抗して「銀の弾丸」はあるよ！という無謀な挑戦を試してみた。

SilverBullet開発方針

- ◆ 使用するライブラリ
やねうら王:強い、使い慣れている
python-shogi:Pythonで開発するため
dlshogi:DeepLearningを使用しているため
- ◆ ライブラリの使用目的
異なるライブラリを1つのソフトの中で
目的どおりに動作した例がなかった(?)
なのでその実現を目指す

なぜ複数のライブラリを同居させるのか？その意味は？

- ◆ 第5回電王トーナメントではやねうら王に対する対策がいくつか行われていた。昔から言われていたオープン化したためだが、露骨に対策されるとやはり強化しても勝つのが難しくなってくる
- ◆ 有名ライブラリと狙い撃ちされにくいライブラリを同居させることでアンチ対策ができるメリットがある。その分棋力は下がってしまうデメリットもある

現在、研究中のもの

- ◆ ライブラリごとに序盤、中盤、終盤が得意なライブラリが存在する。そこでまずは序中盤と中終盤とで使用するライブラリを変更する
- ◆ ライブラリ変更タイミングは手数でなく局面から判断する。その判断基準は持ち駒、コマの配置、成り駒の有無、打ち込み先の多さなど研究中ではある。本番までに間に合うかは不明。